

世界最大級の製鉄所

登録番号	第011号
名称(型式等)	新日鐵住金株式会社君津製鐵所 (現 日本製鐵株式会社東日本製鐵所君津地区)
所在地	千葉県君津市君津1番地 (本館) 千葉県木更津市築地1番地1
設立年	昭和40年(1965年)

選定理由

君津製鐵所は本格的な銑鋼一貫製鐵所として、昭和42(1967)年3月に建設を開始し、埋立て以来わずか2年足らずの昭和43(1968)年11月に稼働を開始した。一日の粗鋼生産量は6,200tで当時では世界最大であった。昭和46(1971)年には高炉3基による年産1,000万tの生産体制を整え、以来世界最大級の製鐵所として今日に至っている。現在は第2・第4高炉の2基が稼働している。第4高炉の内容積は5,555^mで世界最大級である(国内第3位)。2015年度の君津製鐵所の粗鋼生産量は886万tで、日本の粗鋼生産量の8.4%を占めている。原料は、鉄鉱石をオーストラリアやブラジルなどから、石炭をオーストラリアやカナダなどから輸入している。東京ドーム約220個分という広大な敷地を有する君津製鐵所は、国内最大の需要地である関東圏における新日鐵住金株式会社の生産拠点として、国内トップクラスの品質・設備・生産量を誇っている。日本の鉄鋼業は、巨大な製鐵設備により大量生産を行うことで、生産効率とエネルギー効率を高め、他国より少ない原燃料で鉄を作ることができる。また、高い品質による軽量化や良加工性など世界トップの技術で世界の最先端を走っている。



君津製鐵所全景



君津製鐵所 第4号高炉

家の中を見まわしてみると、ほんとうに多くのところに鉄を見つけることができるんじゃ

衣類乾燥機ドラム

オーブントースター

ドア

冷蔵庫

パソコンの中身
ハードディスク
ドライブカバー

DVD・ビデオプレーヤー

鉄ってほんとうにいろいろなところに使われているんだね

いろいろなものの中にも鉄は使われているんだね

家の中には鉄がいっぱい

参考資料 1) 新日鐵住金株式会社ホームページ
2) 千葉県工業歴史資料調査報告書(1994)